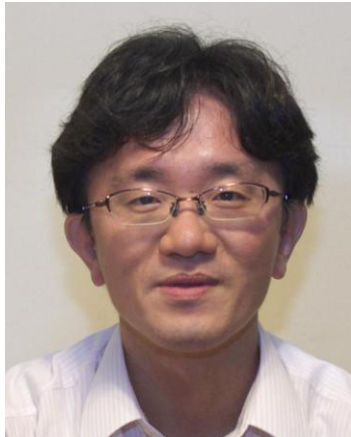


特別学術講演会の御案内
日本生物物理学会北海道支部会講演会
演題

TRPC チャネル蛋白質の複合体形成による 心血管機能制御



講師 西田基宏 先生

九州大学大学院薬学研究院
薬効安全性学分野・准教授

日時

12月15日(木) 17:30~18:30

会場

旭川医科大学・実験実習機器センター
3階カンファレンスルーム

★ 講演内容(講師自身による) ★

細胞の膜電位に依存しない Ca^{2+} 流入を担うイオンチャネルの分子実体として Transient Receptor Potential (TRP)チャネルが注目されている。TRPチャネルは、細胞外の様々な物理的・化学的刺激によって活性化される Ca^{2+} 透過型カチオンチャネルであり、遺伝子改変動物を用いた解析を中心に、体性感覚、特殊感覚、平滑筋運動、呼吸、生殖、免疫など、生体の多彩な機能調節に関わることが明らかにされてきた。さらに、多くの疾患モデル動物を用いた解析から、高血圧、腎不全、神経疾患、慢性炎症など、様々な病態において TRPチャネル群が関与することもわかってきた。こうした経緯から、TRPチャネルは未だ有効な治療法のない様々な疾患に対する薬物治療の有望な分子標的として強い関心を集めている。

我々は心血管組織における受容体作動性 TRPCチャネルの役割に注目し、ジアシルグリセロールで活性化される TRPCチャネル (TRPC3とTRPC6) のヘテロ4量体チャネルが心肥大の誘導因子として働くことを見出した。さらに、TRPCチャネルは様々な蛋白質と相互作用することで、特異的なシグナル複合体を形成することもわかってきた。本セミナーでは、ジアシルグリセロール活性化型 TRPCチャネル蛋白質のユニークな機能とその心血管機能制御機構について最新の知見を紹介する。

本講演会は大学院講義を兼ねて開講します
学外からの御来聴も大歓迎です

照会先：生理学講座・自律機能分野 高井 章 (内線 2320 または 2322)

takai@asahikawa-med.ac.jp